

**令和4年度 第2回
磐田市 国民健康保険運営協議会
会議資料**

令和4年11月17日(木)

磐田市 健康福祉部 国保年金課

1	磐田市 国民健康保険運営議会について	P3
2	これまでの協議会の振り返り	P4
3	静岡県 国民健康保険運営協議会 委員研修会の共有	P5～
4	令和4年度 国民健康保険税課税状況	P9～
5	令和3年度 決算報告（案）	P11～
6	保険者努力支援制度について	P15～
7	次回協議会開催について	P20

1 磐田市 国民健康保険運営協議会について

目的

国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議する機関で、国民健康保険法により保険者である市町村に設置が義務付けられています。

市の執行機関の附属機関であり、市長の諮問に依りて、**国保事業の運営に関する重要事項について審議し、その結果の意見を答申**することが主な役割です。

*諮問…有識者または特定の機関などに、意見を求めること。

*答申…上級の官庁や上役の問いに対して意見を申し述べること。

磐田市の協議会について

〈 審議内容 〉

(1)	一部負担金の負担割合に関する事
(2)	保険税の賦課方法に関する事
(3)	保険給付の種類及び内容に関する事
(4)	保健事業の実施大綱の策定に関する事
(5)	その他国民健康保険事業の運営に関する重要な事項に関する事

〈 委員構成 〉

※任期は3年
計17人

公益代表	5人
被保険者代表	5人
保険医又は保険薬剤師代表	5人
被用者保険等保険者	2人

2 これまでの協議会の振り返り

磐田市の国保の現状と対応

令和3年度

〈 税率のあり方について答申 〉

◆令和4年度から2年ごと4回の改定により、当面の歳入不足額(約7億円)を解消する計画を基本とする。
※被保険者1人あたり約2万円の不足

◆令和4年度の税率案は、県が算定する標準保険料率に段階的に近づけようとするもので、これにより約1.7億円の増収を見込む。

◆今後の国や県、他市町の動向や新型コロナウイルス感染症の状況等も考慮し、毎年度財政状況等の検証、必要に応じて計画の見直しを行う。

令和3年8月20日

答申書を市長に提出



※加入者(国保加入の市民)の急激な負担増にならないよう配慮をしながら、税率改定を2年ごとに見直しを実施していく

「令和4年度税率改定」

改定のポイント

○賦課方式の見直し

静岡県の方針に沿って、固定資産税に応じて課税される資産割を段階的に縮小・廃止する予定

○子どもの均等割軽減の導入

子育て世帯の経済的負担軽減のため、令和4年度から未就学児の均等割額を5割に軽減

※答申を受け、市ではコロナの状況を鑑み、1人あたり平均3,500円程度の増加に変更

国保税額計算方法

- ① 所得割額
(前年分の基準総所得金額)
× 所得割 **率**
※基準総所得金額 = 総所得金額等 - 基礎控除額
 - ② 資産割額
(今年度分の固定資産税額)
× 資産割 **率**
 - ③ 均等割額
(加入者数) × 均等割 **額**
 - ④ 平等割額
(一世帯につき) × 平等割 **額**
- 年間国保税額
① + ② + ③ + ④
(課税限度額まで)

改定の影響

一人当たり平均税額(年額)

改定前	90,286 円
改定後	93,820 円
増減	+ 3,534 円

一世帯当たり平均税額(年額)

改定前	142,339 円
改定後	147,911 円
増減	+ 5,572 円

令和4年10月17日（月）

○国民健康保険事業の健全な運営を図ることを目的とし、静岡県国民健康保険団体連合会が主催した研修会

○県内24の市町から委員計73名が出席（磐田市から3名出席）

静岡県 国民健康保険運営方針 （一部抜粋） （対象期間：令和3年度～5年度）

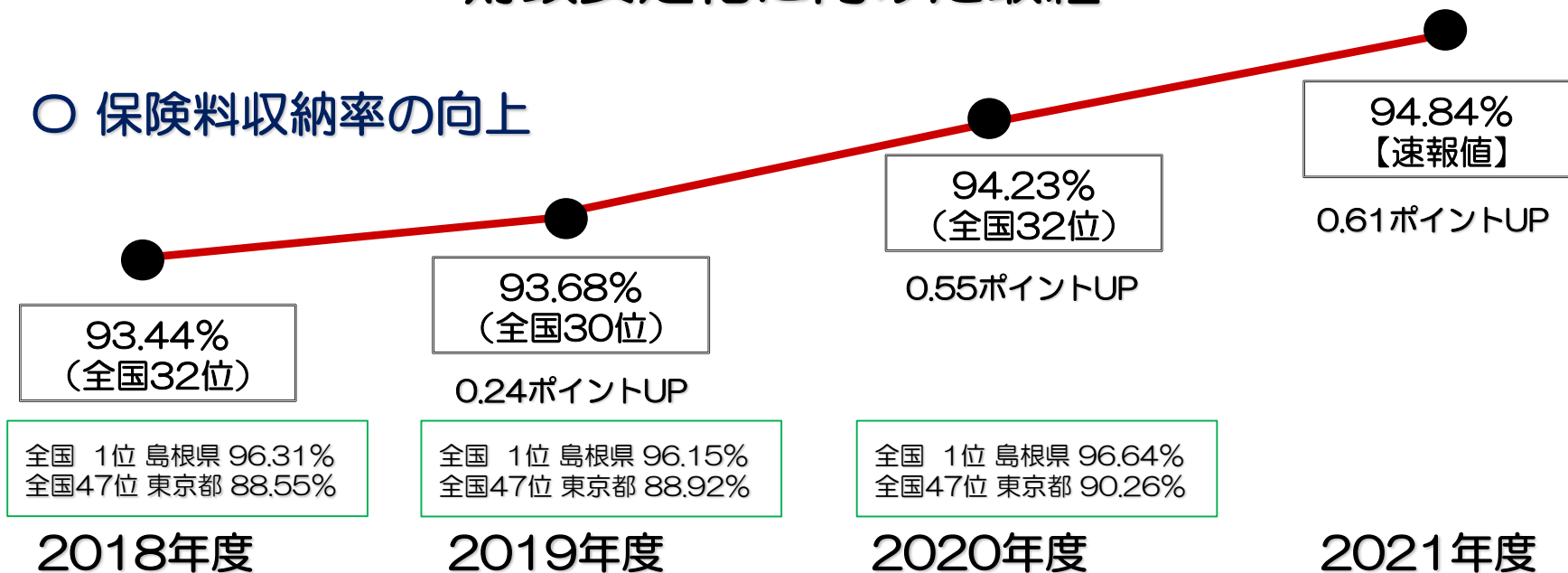
- **市町の国保財政の安定化**
一般会計からの赤字繰入れの削減・解消の促進
収納率の向上、第三者行為求償の取組など
- **保険料についての考え方**
段階的に取組を進め、保険料水準の統一を目指す
- **加入者の健康づくりなど保健事業の促進**
特定健康診査受診率の向上、重症化予防など

静岡県 国民健康保険課 資料参照

財政安定化に向けた取組

(一部抜粋)

○ 保険料収納率の向上



○ 特定健康診査受診率の向上

生活習慣病予防と早期発見

[2019年度] 38.4% (全国27位)
[2020年度] 34.8% (全国27位)
[2021年度] 34.5% 【速報値】

静岡県 国民健康保険課 資料参照

赤字解消・削減の取組 （「県国民健康保険運営方針」より）

（一部抜粋）

【赤字繰入を行った市町数等】

区分	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2027年度 （目標）
赤字繰入れを行った市町数	13市町	7市町	2市町	2市町	1市町	0
赤字繰入額	25億円	6億円	2.8億円	5.2億円	6.3億円	0

〈県コメント〉

- ・2021年度に赤字繰入を行った市町は2020年度から減少し、1市となったが、赤字繰入額は増加している。
- ・赤字繰入増加の理由は、保険税率を適正に設定していないことと、独自基金の残額が大幅に減少したため、一般会計からの繰入額を増額したことが原因。
- ・34市町においては、適切な国保事業運営に努めた結果、赤字繰入を行わなかった。

磐田市

段階的に
削減・解消へ

静岡県 国民健康保険課 資料参照

(一部抜粋)

○ 医療費増加の裏側 (ひとつの要因)

世間で言われる
医療費が上がっているひとつの
要因だね！



最近保険適用された超高額医薬品

品名	価格	対象	保険適用時期
イエスカルタ 点滴静注	約3,411万円 (1患者あたり)	大細胞型B細胞 リンパ腫	令和3年4月
ゾルゲンスマ 点滴静注	約16,708万円 (1患者あたり)	脊髄性 筋萎縮症	令和2年5月
キムリア	3,349万円 (1回)	白血病	令和元年4月
ステミラック	約1,500万円 (1回)	脊髄損傷	平成31年2月
ハーボニー	約460万円 (12週間)	C型肝炎	平成27年8月

静岡県 国民健康保険課 資料参照

4 令和4年度 国民健康保険税課税状況

○ 本算定時の課税状況

磐田市		令和3年度 本算定	令和4年度 本算定	増 減	対前年比
状 況	被保険者数	35,285人	34,171人	▲1,114人	96.8%
	世帯数	22,259世帯	21,873世帯	▲386世帯	98.3%
調定額	総 額	3,078,877千円	3,063,552千円	▲15,325千円	99.5%
	1人当たり平均	87,257円	89,654円	+2,397円	102.7%
	1世帯当たり平均	138,321円	140,061円	+1,740円	101.3%

- 本算定とは、7月に当該年度の国保税年税額を計算すること
- 被保険者数及び世帯数は、6月末時点の月報人数
- 被保険者数は前年比 **3.2%減少**している一方、税率改定により一人当たり調定額は前年比 **2.7%増加**

4 令和4年度 国民健康保険税課税状況

○ 税率改定の今年度の状況と今後の課題について

歳入不足額（現行税率と標準保険料率による調定額の比較）

磐田市		(参考) 令和3年度 保険税率 A	(現行) 令和4年度 保険税率 B	(目標) 令和4年度 標準保険料率 C	比較 (A-C)	比較 (B-C)
調定額	総額	29億61百万円	30億69百万円	36億84百万円	▲7億23百万円	▲6億15百万円
	1人あたり平均	88,080円	91,290円	109,601円	▲21,521円	▲18,311円

〈標準保険料率〉

法令で定められた統一の基準により、各市町が保険料（税）設定の参考にできるように県が算定した理論上の数値。市町が標準保険料率に設定した場合、法定外繰入れの必要なく、原則保険料収納必要額を確保できるような仕組みとなっている。

効果

○ 税率改定により、標準保険料率による算定と比較して、歳入不足額が一定解消

歳入不足額

総額約7.0億円（一人あたり約2万円）



約 2,000円 減

総額約6.2億円（一人あたり約1万8千円）

課題

一人あたり保険給付費の増加などにより、保険給付を賄うための事業費納付金が増加しており、標準保険料率も年々上がっている

現行税率と標準保険料率との乖離を踏まえて今後の税率改定の計画の見直しが必要

5 令和3年度決算報告（案）

令和3年度 磐田市 国民健康保険事業特別会計

（単位：千円）

令和3年度決算額について		
歳入総額	16,585,253	千円
歳出総額	16,336,485	千円
実質収支額（歳入－歳出）	248,768	千円

（単位：千円）

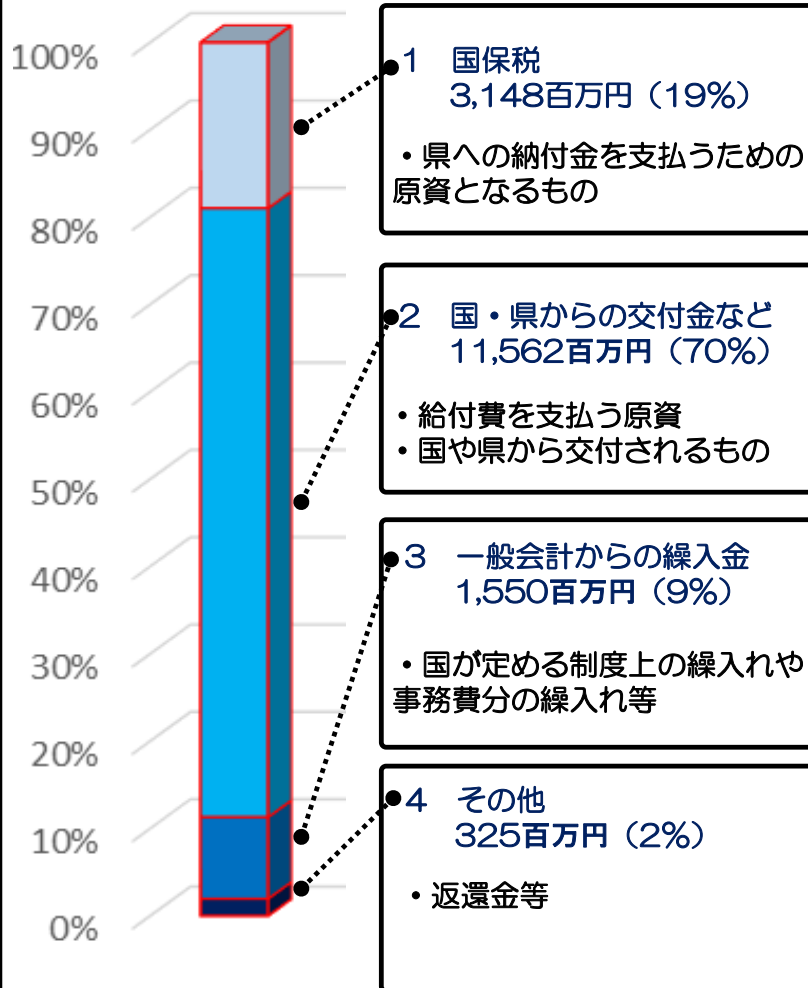
実質収支額（決算剰余金）の取扱い		
実質収支額（歳入－歳出）	248,768	千円
うち決算に伴う精算等	109,768	千円
差引（基金へ積立）	139,000	千円

・国民健康保険制度の安定的運営と市民の健康の維持増進のために、保険給付の適正な運営と医療費適正化の推進、特定健診・保健指導の推進、健診結果やレセプトデータの分析結果に基づく保健事業の実施等を行った。

・保険財政安定化のため、国保事業費納付金の算定や国保運営方針の改定、保険税水準統一の進め方等について、財政運営の責任主体である県と協議を行った。

5 令和3年度決算報告（案）

歳入



【対前年度決算比較】

(単位：百万円)

科目		令和2年度	令和3年度	増減
歳入	1 国保税	3,252	3,148	△ 103
	2 国・県からの交付金、負担金など	11,547	11,562	16
	3 一般会計からの繰入金など	1,402	1,550	148
	4 その他	403	325	△ 78
歳入合計		16,603	16,585	△ 18

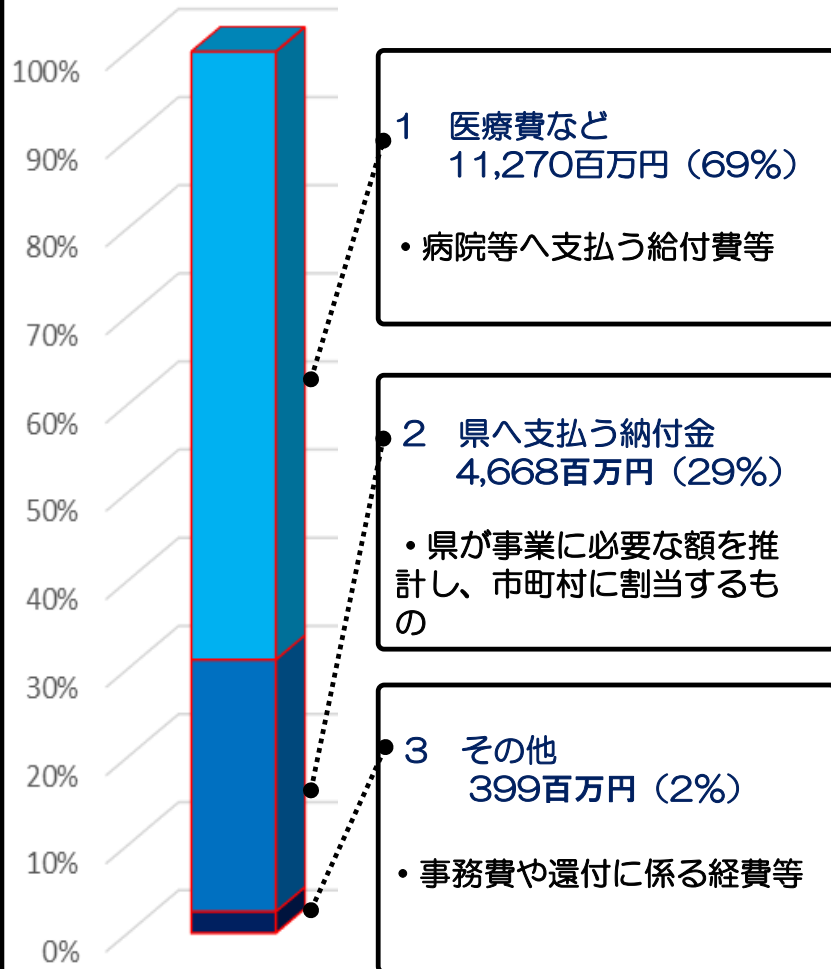
【詳細】

(単位：千円)

区分	令和3年度		予算に対する増減	令和2年度決算額
	予算額	決算額		
1 国民健康保険税	3,077,650	3,148,175	70,525	3,251,654
2 使用料及び手数料	1	0	△ 1	0
3 国庫支出金	92	2,350	2,258	19,313
4 県支出金	11,888,769	11,559,812	△ 328,957	11,527,250
5 財産収入	1	0	△ 1	1
6 繰入金	1,550,246	1,550,245	△ 1	1,401,866
7 繰越金	252,906	252,907	1	294,940
8 諸収入	59,283	71,764	12,481	107,802
歳入合計	16,828,948	16,585,253	△ 243,695	16,602,826

5 令和3年度決算報告（案）

歳出



【対前年度決算比較】

科目		令和2年度	令和3年度	増減
歳出	1 医療費など	11,180	11,270	90
	2 県へ支払う納付金	4,678	4,668	△ 10
	3 その他	493	399	△ 94
歳出合計		16,350	16,336	△ 13

【詳細】

(単位：千円)

区分	令和3年度		不用額	令和2年度 決算額
	予算額	決算額		
1 総務費	57,589	52,347	5,242	61,021
2 保険給付費	11,691,351	11,269,935	421,416	11,179,580
3 事業費納付金	4,667,681	4,667,679	2	4,677,673
4 共同事業拠出金	12	0	12	3
5 保健事業費	166,182	140,626	25,556	143,262
6 基金積立金	1	0	1	1
7 公債費	163	0	163	0
8 諸支出金	242,378	205,898	36,480	288,380
9 予備費	3,591	0	3,591	0
歳出合計	16,828,948	16,336,485	492,463	16,349,920

5 令和3年度決算報告（案）

磐田市の国保財政について

- ◆ 被保険者数の減少により、総医療費は減少傾向だが、医療の高度化や被保険者の高齢化などにより、1人当たりの医療費は増加傾向
- ◆ 国保財政の運営責任主体である県の方針に沿った対応検討が必要

磐田市国保の持続可能な運営を確保するには・・・ **歳入不足が課題**

(1) 医療費の適正化

* 医療費の伸びが過大とならないよう、糖尿病等の患者・予備群の減少にむけた取組み推進

歳入不足額（現行税率と標準保険料率による調定額の比較）

	調定額（全体）	一人当たりの調定額
現行税率	31億3,795万円	89,245円
標準保険料率	38億4,562万円	109,372円
差額	7億 766万円	▲ 20,127円

※R3協議会にて報告（令和3年3月末時点で算出）

(2) 税率の見直し

磐田市：平成20年度以降、税率を据え置いてきた結果、法定外繰入が常態化している



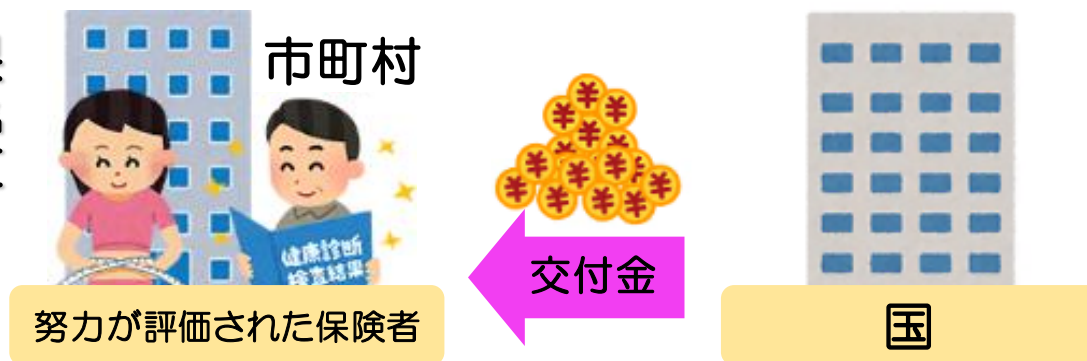
国・県からは「法定外繰入の解消・保険料水準の統一に向けた取組」を求められている

6 保険者努力支援制度について

概要

※ 歳入不足対策の1つとして

市町
の取組状況や成果
(収納率や特定健診受
診率等)に応じて交付
金をもらえる仕組み



制度の目的

○国保固有の課題について、保険者としての努力を行う自治体に対し、国が示す指標に基づき交付金を交付することで国民健康保険の財政基盤を強化する。

平成30年度に新設された交付金

6 保険者努力支援制度について

保険者努力支援制度の枠組み

区 分		国財政規模	R3年度静岡県 交付額	交付対象
取組評価分	都道府県分	500億	14.1億	国⇒ 県
	市町村分	500億	13.6億	国⇒県⇒ 市町
事業費分	都道府県分	250億	1.5億	国⇒ 県
	市町村分		1.8億	国⇒県⇒ 市町
事業費連動分		300億	10.5億	国⇒ 県
合 計		1,550億	41.5億	

6 保険者努力支援制度について

令和4年度 静岡県西部地域獲得点数

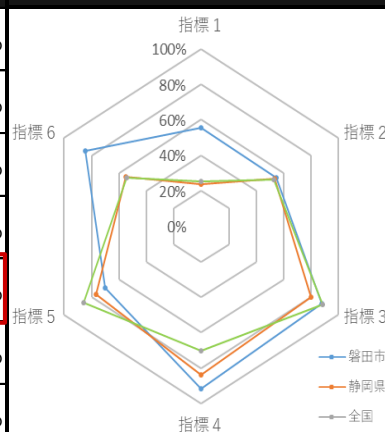
保険者名		配点	県平均 (単純平均)	袋井市	掛川市	湖西市	磐田市	御前崎市	浜松市	森町	菊川市
被保険者数		—	22,154	17,197	24,476	12,045	35,384	7,582	155,803	4,275	10,064
共通指標	1 特定健診・特定保健指導・メタボ	190	45	100	45	70	105	25	20	70	10
	2 がん・歯科検診	70	37	18	25	35	38	48	48	58	58
	3 生活習慣病の発症予防・重症化予防 ・特定健診受診率向上	120	96	120	120	90	105	105	110	90	50
	4 個人インセンティブ・情報提供	60	50	60	60	50	55	45	50	60	45
	5 重複・多剤投与者	50	38	50	45	20	35	35	50	45	10
	6 後発医薬品促進の取組・使用割合	130	72	110	110	110	110	105	110	5	100
固有指標	1 収納率	100	45	20	65	75	60	50	50	85	45
	2 データヘルス計画	30	28	30	25	30	30	30	30	20	25
	3 医療費通知	20	19	20	20	20	20	20	20	20	20
	4 地域包括ケア・一体的実施	40	18	40	40	0	12	27	7	0	20
	5 第三者求償	50	39	50	45	38	31	38	31	31	38
	6 適正かつ健全な事業運営	100	73	76	75	81	17	69	66	75	70
合計点数		960	561	694	675	619	618	597	592	559	491
順位（全国）		—	—	200	265	558	563	682	716	914	1,324
順位（都道府県内）		—	—	2	3	8	9	12	14	18	28

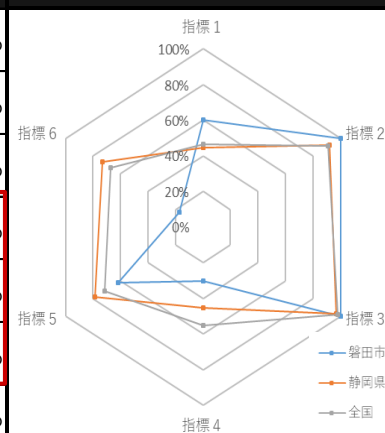
※毎年度、国の課題等によって配点等が変わります

6 保険者努力支援制度について

令和4年度 磐田市獲得点数分析

※得点率とは、各指標の満点に対して占める割合のこと

項目	満点	磐田市		静岡県		全国		グラフ(得点率)	
		点数	得点率	点数	得点率	点数	得点率		
共通指標	1 特定健診受診率・特定保健指導実施率 ・メタボ該当者及び予備群の減少率	190	105点	55.3%	45点	23.8%	48点	25.1%	
	2 がん検診受診率・歯科検診受診率	70	38点	54.3%	37点	53.4%	37点	52.8%	
	3 生活習慣病の発症予防・糖尿病等の重症化予防 ・特定健診受診率向上の取組の実施状況	120	105点	87.5%	96点	79.9%	106点	88.3%	
	4 個人インセンティブ・分かりやすい情報提供	60	55点	91.7%	50点	83.8%	42点	70.1%	
	5 重複・多剤投与者に対する取組の実施状況	50	35点	70.0%	38点	76.6%	43点	86.0%	
	6 後発医薬品の促進の取組・使用割合	130	110点	84.6%	72点	55.3%	71点	54.6%	
合計	620	448点	72.3%	339点	54.7%	347点	55.9%		

項目	満点	磐田市		静岡県		全国		グラフ(得点率)	
		点数	得点率	点数	得点率	点数	得点率		
固有指標	1 保険料(税)収納率	100	60点	60.0%	45点	44.9%	46点	46.5%	
	2 データヘルス計画の実施状況	30	30点	100.0%	28点	92.2%	27点	91.2%	
	3 医療費通知の取組の実施状況	20	20点	100.0%	19点	97.1%	20点	97.8%	
	4 地域包括ケア推進・一体的実施の取組状況	40	12点	30.0%	18点	45.3%	22点	55.3%	
	5 第三者求償の取組の実施状況	50	31点	62.0%	39点	78.7%	36点	71.7%	
	6 適正かつ健全な事業運営の実施状況	100	17点	17.0%	73点	73.0%	67点	67.0%	
合計	340	170点	50.0%	222点	65.4%	218点	64.2%		

6 保険者努力支援制度について

令和2～4年度 磐田市交付金額

※赤字は昨年比増減

年度	被保険者数		交付金額			1人あたりの交付額		評価点数		順位(全国) ※1,747基礎自治体		順位(県内) ※35市町村					
	人数	人	千円	千円	千円	円	円	点	点	位	位	位	位				
令和2年度	37,029	人	100,882	千円	千円	2,724	円	787	点	28	位	2	位				
令和3年度	35,895	人	-1,134	87,710	千円	-13,172	千円	2,444	円	-280	680	点	-107	258	位	5	位
令和4年度	35,384	人	-511	74,881	千円	-12,829	千円	2,116	円	-328	618	点	-62	563	位	9	位

磐田市の現状と課題

以下項目が「全国/県」と比べ点数が取れていないため、来年度以降の課題となる。

区分	項目	得点率	得点獲得取組例(参考)
共通指標	5 重複・多剤投与者に対する取組	70%	<ul style="list-style-type: none"> ポリファーマシーに関する周知・啓発 セルフメディケーションの推進(OTC医薬品の普及を含む)のための周知・啓発
	4 地域包括ケア推進	30%	<ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアの構築に向けた医療・介護・保健・福祉・住まい・生活支援など部局横断的な議論の場に国保部局として参画 後期高齢者医療広域連合から保健事業実施の委託を受け、専門職を活用し、国保の保健事業について後期高齢者医療制度の保健事業と介護保険の地域支援事業と一体的に実施
固有指標	5 第三者求償の取組	62%	<ul style="list-style-type: none"> 各種第三者求償研修に参加等 消防や地域包括支援センター、警察、病院、保健所、消費生活センター等の2種類以上の関係機関から救急搬送記録等の第三者行為による傷病発見の手がかりとなる情報の提供を受ける体制を構築
	6 健全な事業運営の実施	17%	<ul style="list-style-type: none"> 法定外一般会計繰入等しない

【ポイント】
 将来的な赤字繰入
 解消に向けて、
 令和6年度税率改定
 に向けて協議して
 いく。

7 次回協議会開催について


スケジュール（案）

開催	開催日時（予定）	会場（予定）
第3回	令和5年1月19日（木）15時から	市役所西庁舎3階 304・305 会議室 （オンライン並行運用検討）

次回協議内容（案）

◆令和5年度予算（案）について

◆令和6年度税率改定に向けて（4年度財政状況の共有）

A large crowd of Jubilo Iwata fans, mostly young women, are shown in a stadium. They are wearing blue and white clothing, including blue caps and jerseys with the Jubilo logo. Many are holding blue flags and banners, some with the Jubilo logo and others with Japanese text. The atmosphere is festive and energetic. The background shows a clear blue sky with some clouds and stadium structures.

以上になります。
ありがとうございました。